

シリンダ錠対応鍵ボックス(EEX-SLKL15) 取扱説明書

この度は、シリンダ錠対応鍵ボックス「EEX-SLKL15」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。
また、お手元に置き、いつでも確認できるようにしておいてください。
デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①鍵ボックス 1個
- ②タッピングネジ 4本
- ③アンカー 4本
- ④カギ 2本
- ⑤取扱説明書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、品番(EEX-SLKL15)と上記の番号(①～⑤)と名称(タッピングネジなど)をお知らせください。

目次

- はじめに 安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)
1.各部の名称
- 基本の使用方法 2.ロック開錠方法
3.ロック方法
- セキュリティを高めるために 4.ロック開錠番号の設定方法
- その他 5.壁への取付け方法

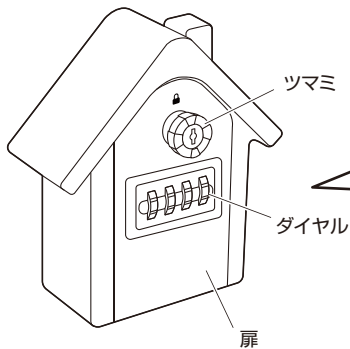
安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

⚠注意 下記の事項を守らないと事故や他の機器に損害を与えることがあります。

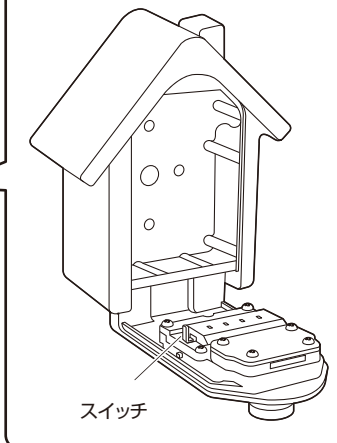
- 本製品は盗難を予防するもので、万一発生した盗難・事故などによる被害・損失については補償しかねます。ご了承ください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや油煙などの多い場所で保管しないでください。
- お子様には本製品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の破損、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

1.各部の名称

①鍵ボックス



《扉を開けた図》



②タッピングネジ

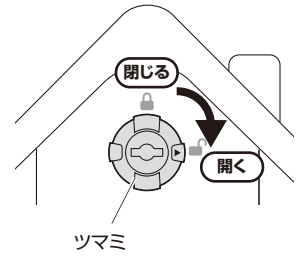
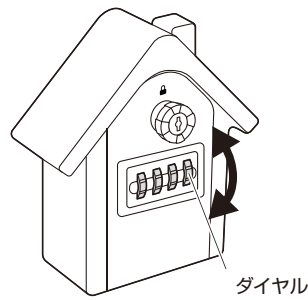


④カギ

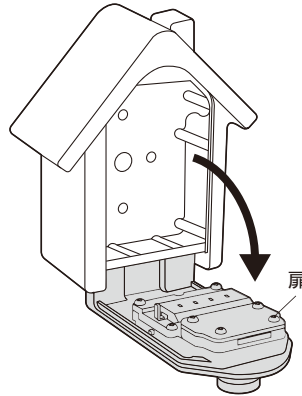
③アンカー

2.ロック開錠方法

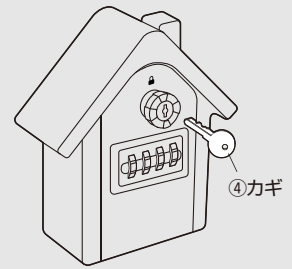
- ①ダイヤルを開錠番号に合わせます。
※開錠番号の初期設定は「0-0-0-0」です。
- ②ツマミを下図の矢印方向に回します。



- ③扉を開けることができます。

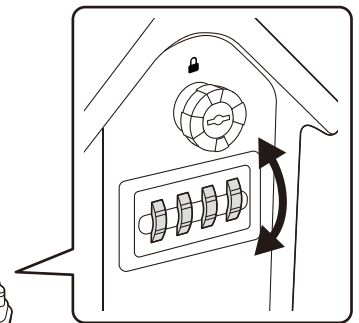
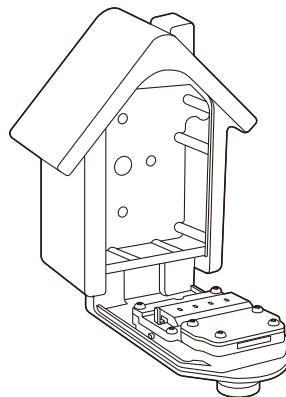


! 開錠番号に合わせなくても、付属のカギで開錠することができます。

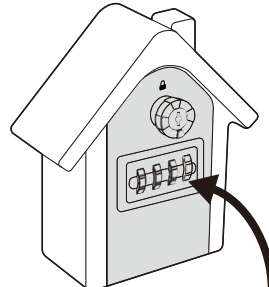


3.ロック方法

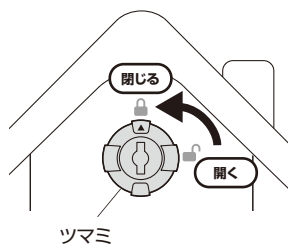
- ①ダイヤルを開錠番号に合わせます。
※開錠番号の初期設定は「0-0-0-0」です。



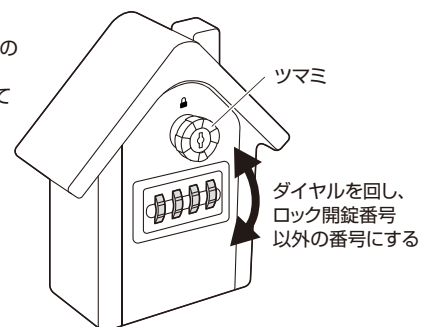
- ②扉を閉じます。



- ③ツマミを下図の矢印方向に回します。



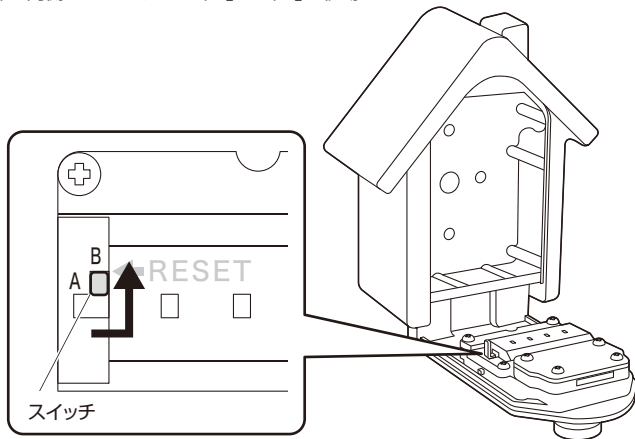
- ④ダイヤルをロック開錠番号以外の番号に回してください。
ツマミを回してみてロックされていることを確認してください。



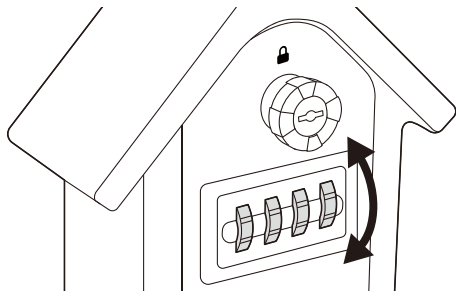
4. ロック開錠番号の設定方法

※設定したロック開錠番号に合わせれば、何度でも変更可能です。

①扉の内側にあるスイッチを「A」から「B」に移動させます。

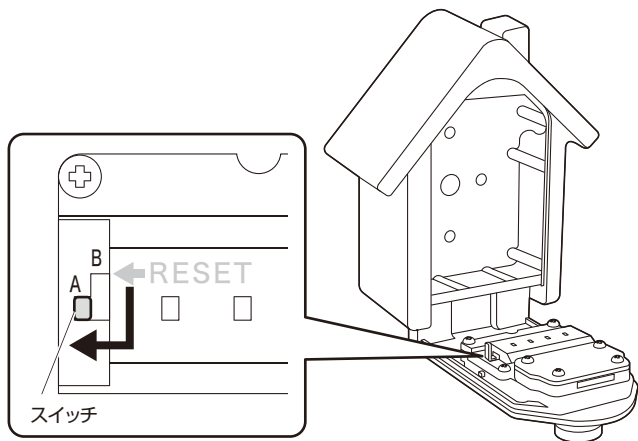


②ダイヤルを回して、お好みの番号に設定します。



③スイッチを「B」から「A」に戻すと、設定が完了します。

❗ 番号設定後、必ずスイッチを「B」から「A」に戻してください。「B」のままだと、ダイヤルを回してもロックされません。



❗ 開錠番号を忘れた時は、付属のカギで開錠することができます。カギを紛失し、開錠番号を忘れてしまった場合は、全ての番号を試すか、本製品を切断する以外、開錠はできません。メモなどを残すようお願いいたします。

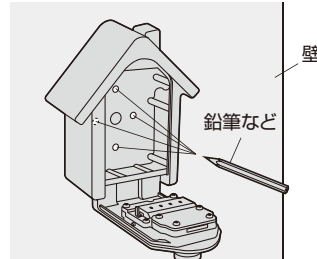
5. 壁への取付け方法

用意するもの 電動ドリル、プラスドライバー、ハンマー、鉛筆など、手袋(ケガ等を防ぐために着用をおすすめします)

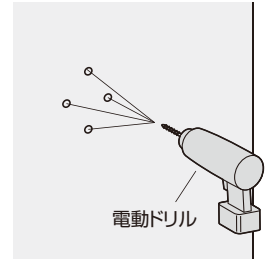
❗ 必ずコンクリートの壁か、もしくは壁の内部に木製の芯材がある場所に取付けてください。壁面は本製品の荷重に長期間耐える十分な強度が必要です。また、同梱されているボルトが壁の強度や材質に合わない場合は別途ご用意ください。

■コンクリートの壁に設置する場合

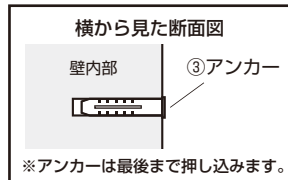
①鍵ボックスを設置する壁に当ててテンプレートにし、取付けの穴を開ける位置4ヶ所に印をつけます。



②ドリルを使い、印を付けた場所に直径6mm、深さ約30~35mm程度の下穴を4ヶ所あけます。



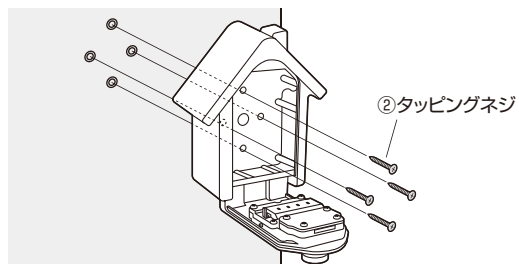
③アンカーを下穴に押し込みます。



※アンカーは最後まで押し込みます。

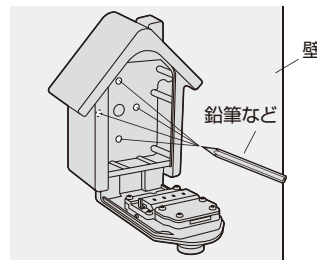
※アンカーが入りにくい場合に叩き入れます。

④鍵ボックスをタッピングネジで固定します。

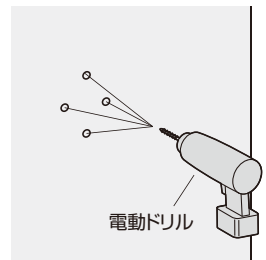


■芯材のある壁に設置する場合

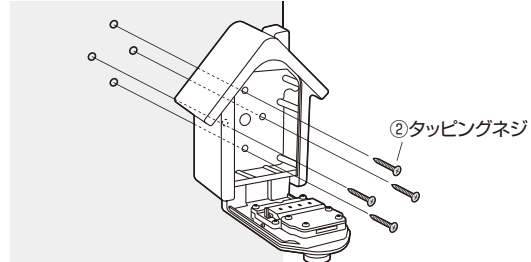
①鍵ボックスを設置する壁に当ててテンプレートにし、取付けの穴を開ける位置4ヶ所に印をつけます。



②ドリルを使い、印を付けた場所に直径2.5~3mm、深さ約15~20mm程度の下穴を4ヶ所あけます。



③鍵ボックスをタッピングネジで固定します。



山陽トランスポート有限会社

店舗名: イーサプライ <https://www.esupply.co.jp>

岡山県倉敷市児島禰田町1861 TEL: 086-473-9152

CC/BC/MFDaU